

総括表

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

三ツ境駅に近いエリアは商業施設も充実していますが、駅から離れるにつれて商店街等もなくなり、特に高齢者の買い物や移動手段に支障が生じています。担当エリアでは地域の担い手の高齢化が進んでおり、人材不足に直面していることが共通の課題です。現在稼働している移動販売については、集客状況や地域ニーズを把握し、地域の社会資源として継続的に実施できるように支援を行います。地域の担い手不足については、ケアプラザの広報紙を活用するなど、地域のサロンや地域活動団体、活動者を掲載し、地域住民に活動を知ってもらうことで、新たな参加者や将来的な担い手の発掘につながるよう支援します。また、地域のサロン等で健康づくりや介護予防を担う人材を育成します。令和7年度よりチームオレンジの事業を推進し、認知症当事者の支援強化と支援者のネットワークづくりに取組みます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| ☐ | ☒ | ・発行する広報紙には、ケアプラザの機能や役割を紹介する記事を掲載して周知を行う。また、広報紙に興味を持って見ていただけるよう、身近な話題(地域情報等)の掲載を継続して行う。
・ケアプラザの広報紙等で団体等の活動を紹介し、参加者、担い手共に募集している旨、周知を行う。 |
| ☐ | ☒ | ・生活支援ボランティア、移動販売ボランティアの活動について地域住民にさまざまな媒体を通じて周知を行う。 |
| ☒ | ☐ | ・集いの場「しゃべり場」を定期開催し、地域の一人暮らしの方や認知機能の心配な方などが気軽に集まれる場をつくり、早期に発見、支援につなげられる体制を構築する。 |
| ☒ | ☐ | ・出前講座等を通じて、フレイル予防を通じた社会参加の重要性を伝えるとともに、地域サロンの継続を推進する。 |
| ☐ | ☒ | ・認知症の方を支える介護者同士の交流や介護に役立つ知識を学ぶ機会として、「介護者のつどい」を開催する。
・より多くの地域住民に認知症の理解を広げるため、出前講座にて認知症ミニ講座を開催する。依頼しやすいように「出前講座のお品書き」を作成して地域のサロン等に周知する。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

- 地域の出来事や団体の活動紹介、メンバー募集などを掲載した広報紙を不定期に年6回発行しました。地域の情報をタイムリーにお届けし、地域団体の活動を支援しました。
- 地域を訪問した際には、生活支援グループや移動販売など、暮らしを支える身近なサービスをご紹介しました。相沢原団地での移動販売については、現在のボランティアとの関係性を大切にしつつ、引き続き周知を行っていきます。
- 認知機能に不安のある方や一人暮らしの方が、気軽に集まってお話できる場として「しゃべり場」を年5回開催しました。毎回3～7名ほどが参加し、早めの気づきや支援につながる大切な場となっています。
- 健康な暮らしを続けるためのフレイル予防や口腔機能の低下予防について出前講座を実施し、介護予防の普及啓発に取り組みしました。継続が必要と考えられる地域では、来年度も講座を続けていく予定です。
- 令和7年度から「介護者のつどい」を再開しました。広報紙やチラシでお知らせしていますが、現在の参加者は少人数です。今後も参加しやすい内容や場所の検討、雰囲気づくりに取り組んでいきます。
- 地域サロンや町内会で「認知症ミニ講座」を行い、認知症への正しい理解と知識が広がるよう取組みを進めました。

☐ 区からのコメント

地域での出前講座や介護予防の普及啓発など、昨年度よりも多くの機会を設けて地域に実際に出向いていただきました。地域包括支援センターとしての機能が地域にも認知されていることが伺えます。引き続きサロンや会合などのタイミングを利用して地域ケアプラザの機能周知に取り組んでいただくようお願いいたします。

また、タイムリーな発行をしている広報誌に関しても取組の紹介だけでなく、メンバーやボランティアの募集や継続した地域包括支援センターの記事を掲載するなど、地域活動の継続も見据えた記事の掲載ができています。効果が目に見えて出ていることも非常に素晴らしいことです。今後も複合施設ならではの利点や、支援学校との連携含め、住民や関係機関とつながりを強め、地域アセスメントをしっかりと行った上で各事業を計画的に進め、地域活動が活性化するようご尽力いただくようお願いいたします。

令和7年度ニツ橋第二地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	公正・中立な立場で総合的なサービス提供を行うために、日々のミーティング等を活用し、職員間で相談ケースを共有し、相談者への情報提供の内容および対応経過について確認する場を持ちます。地域ケアプラザは公的な施設であるという意識を持ち、ご相談者や地域住民、施設の利用者の立場に立った施設運営を行います。	年間を通じて、全職員を対象としたコンプライアンスの遵守や個人情報保護をテーマとした内部研修を実施し、職員一人ひとりが緊張感をもって個人情報を取り扱うことの重要性について周知徹底を図ります。 職種等に関わらず、すべての職員が法人の運営方針に基づき、コンプライアンスを順守し、個人情報漏洩事故防止に取り組めます。
実績	地域ケアプラザが公的な施設として、公正・中立な立場で相談支援を行うため、日々のミーティングを活用し、職員間で相談ケースの共有や対応内容の確認を行う体制づくりを進めた。また、相談者・地域住民の立場に立ち、地域に根ざした施設運営を心がけ、相談しやすい環境整備に取り組んだ。	全職員を対象に、コンプライアンス遵守と個人情報保護をテーマとした内部研修を実施した。他施設や法人内で発生したヒヤリハットや事故を朝礼、夕礼、会議の場で共有することで事故防止への意識を高め、全職員が緊張感をもって個人情報漏洩防止に取り組む体制を確認した。令和7年度の個人情報漏洩事故は年間を通じて0件であった。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険法等の関係法令等に従い、担当地域内に居住するご利用者に対し、可能な限り自宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な介護予防サービスが適切に利用できるよう、ご利用者の選択に基づいて介護予防サービス計画書を作成します。	介護保険法の目的に沿い、利用者が可能な限り居宅で自立した生活が営めるよう支援を行い、利用者とその家族の身体的、精神的負担が軽減できるようケアプランを作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	○管理者 1名(常勤兼務) ○看護師 1名(常勤兼務) ○社会福祉士 2名(常勤兼務1名、非常勤専従1名)	○管理者 1名(常勤兼務) ○介護支援専門員 1名(常勤兼務1名、非常勤専従0名)
契約者数	109件	33件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			

実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和7年度「ニッ橋第二地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	24,131,175	576,296	24,707,471	25,494,617	△ 787,146	横浜市より
内 受領額	24,131,175	576,296	24,707,471	24,707,471	0	
内 戻入額				787,146	△ 787,146	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	4,482	△ 4,482	
内 印刷代	0		0	0	0	
内 自動販売機手数料	0		0	0	0	
内 その他	0		0	4,482	△ 4,482	
その他			0	0	0	
収入合計	24,131,175	576,296	24,707,471	25,499,099	△ 791,628	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,397,297	0	14,397,297	8,279,636	6,117,661	法人本部経費含まず
内 本俸	3,749,000		3,749,000	8,279,636	△ 4,530,636	
内 社会保険料	736,000		736,000		736,000	
内 手当計	180,000		180,000		180,000	
内 健康診断費	29,000		29,000		29,000	
内 勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
内 退職給付引当金繰入額	0		0		0	
内 その他			0		0	
事務費	200,000	0	200,000	1,322,810	△ 1,122,810	法人本部経費含まず
内 旅費	20,000		20,000	8,286	11,714	
内 消耗品費	500,000		500,000	285,637	214,363	
内 会議開い費	20,000		20,000	11,486	8,514	
内 印刷製本費	45,000		45,000	36,064	8,936	
内 通信費	400,000		400,000	485,145	△ 85,145	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	700,000		700,000	157,774	542,226	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	22,000		22,000	9,066	12,934	
内 職員等研修費	4,300		4,300	2,132	2,168	
内 振込手数料	30,000		30,000	29,228	772	
内 リース料	140,000		140,000	134,482	5,518	
内 手数料	0		0	499	△ 499	
内 地域協力費	25,000		25,000	30,500	△ 5,500	
内 公租公課	1,900,000	0	1,900,000	0	1,900,000	
内 事業所税	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	500,000		500,000		500,000	
内 その他			0	132,511	△ 132,511	
事業費	3,985,475	0	3,985,475	140,261	3,845,214	法人本部経費含まず
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	0		0	140,261	△ 140,261	
内 その他	0		0		0	
管理費	5,253,878	0	5,253,878	3,789,506	1,464,372	法人本部経費含まず
内 光熱水費	1,800,000		1,800,000	1,353,031	446,969	
内 清掃費	1,300,000		1,300,000	1,353,031	△ 53,031	
内 機械警備費	220,000		220,000	164,659	55,341	
内 設備保全費	942,000	0	942,000	774,551	167,449	
内 空調衛生設備保守	92,000		92,000	91,757	243	
内 消防設備保守	190,000		190,000	185,732	4,268	
内 電気設備保守	70,000		70,000	66,891	3,109	
内 害虫駆除清掃保守	230,000		230,000	54,334	175,666	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	360,000		360,000	375,837	△ 15,837	
内 共益費	0		0	144,234	△ 144,234	
内 その他	0		0	0	0	
修繕費	474,000		474,000	226,854	247,146	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内 内			0	0	0	
支出合計	24,310,850	0	24,310,850	13,759,067	10,551,583	
差引	△ 179,475	576,296	396,821	11,740,032	△ 11,343,211	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	140,261	△ 140,261	
自主事業 収支	0	0	0	△ 140,261	140,261	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「ニツ橋第二地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	27,270,576	684,768	27,955,344	31,840,844	△ 3,885,500	横浜市より
内 受領額	27,270,576	684,768	27,955,344	27,955,344	0	
訳 戻入額				3,885,500	△ 3,885,500	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000	0	30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,187,717	55,936	6,243,653	6,243,653	0	横浜市より
内 受領額	6,187,717	55,936	6,243,653	6,243,653	0	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	17
雑入	0	0	0	27,000	△ 27,000	
内 印刷代	0		0		0	
訳 自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0	27,000	△ 27,000	
その他			0		0	
収入合計	33,642,293	740,704	34,382,997	38,295,497	△ 3,912,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	17,160,000	0	17,160,000	17,302,534	△ 142,534	法人本部経費含まず*
内 本俸	15,000,000		15,000,000	17,302,534	△ 2,302,534	
社会保険料	60,000		60,000		60,000	
手当計	710,000		710,000		710,000	
健康診断費	66,000		66,000		66,000	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
退職給付引当金繰入額	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
その他	0		0		0	
事務費	497,000	0	497,000	978,549	△ 481,549	法人本部経費含まず*
内 旅費	16,000		16,000	8,630	7,370	
消耗品費	0		0	28,835	△ 28,835	
会議随時費	0		0	0	0	
印刷製本費	6,000		6,000	9,586	△ 3,586	
通信費	130,000		130,000	169,370	△ 39,370	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
訳 その他	0		0		0	
備品購入費	0		0	459,250	△ 459,250	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	42,000		42,000	2,409	39,591	
職員等研修費	4,000		4,000	9,322	△ 5,322	
振込手数料	1,000		1,000	7,772	△ 6,772	
リース料	290,000		290,000	19,958	270,042	
手数料	8,000		8,000	132	7,868	
地域協力費	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
訳 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0	263,285	△ 263,285	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	535,600	954,400	法人本部経費含まず*
内 協力医	630,000		630,000	504,500	125,500	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	31,100	68,900	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他	0		0		0	
管理費	1,007,000	0	1,007,000	983,160	23,840	法人本部経費含まず*
内 光熱水費	390,000		390,000	353,973	36,027	
清掃費	350,000		350,000	359,665	△ 9,665	
機械警備費	60,000		60,000	43,769	16,231	
設備保全費	207,000	0	207,000	205,887	1,113	
空調衛生設備保守	25,000		25,000	24,390	610	
消防設備保守	50,000		50,000	49,371	629	
内 電気設備保守	20,000		20,000	17,781	2,219	
訳 害虫駆除清掃保守	15,000		15,000	14,442	558	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	97,000		97,000	99,903	△ 2,903	
共益費	0		0	19,866	△ 19,866	
その他	0		0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	60,300	65,700	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費含まず*
内 雑費	0		0		0	
支出合計	20,280,000	0	20,280,000	19,860,143	419,857	
差引	13,362,293	740,704	14,102,997	18,435,354	△ 4,332,357	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	31,100	828,900	
自主事業 収支	△ 860,000	0	△ 860,000	△ 31,100	△ 828,900	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和7年4月1日～令和8年3月31日

施設名：ニツ橋第二地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	13,686	14,029	-343	9,558	6,215	3,343			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0	0		0	0		0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	0		0	0		0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	13,686	14,029	-343	9,558	6,215	3,343	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	2,292	4,031	-1,739	11,305	8,298	3,007			0			0
	事務費			0	2	3	-1	339	337	2			0			0
	事業費			0	9,800	8,960	840	470	581	-111			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0	0	0	0	0	0	0			0			0
	消費税			0	0	0	0	0	0	0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	0	0	0	0	0	0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	12,094	12,994	-900	12,114	9,216	2,898	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	1,592	1,035	557	-2,556	-3,001	445	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	父子事業「ばばサロン」	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	父親の育児支援、父子の集いの場の提供	3:養育者及び乳幼児		子育てについての情報交換、幼稚園男性教諭からの子育てについてのアドバイス等 実施予定:検討中	1	0	4	0
2	父子事業「パパ講座」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普段地域とはあまり接点のない父親が子育ての情報を得るだけではなく、同じ地域での知り合い作りを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		横浜市の講師派遣事業を利用し、講師による育児についてのアドバイスや悩み相談、参加者同志の交流を行う。 実施予定:秋～冬頃	2	0	25	0
3	合同育児講座「親子でぎゅーっとスキンシップ」	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保育園、地域子育て支援拠点、区役所との共催事業。地域の子育て家庭を対象にした、地域の親子の交流の場。親子でふれあいを楽しむ場づくり。	3:養育者及び乳幼児		保育士による親子遊び、手作りおもちゃ等の紹介、子育て相談等。 開催予定:令和8年1月26日	1	0	20	0
4	貸館利用団体懇談会、グループホーム見学会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体を対象に、団体同士の交流やケアプラザからの伝達事項を伝え、よりよい貸館利用を促す。	5:地域		団体同士が交流し、他の活動に関心をもつきっかけ作り、施設利用方法等の確認等。 開催予定:令和7年10月頃	2	0	34	0
5	せやまる・ふれあい ふくしまつり	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	複合館「せやまる・ふれあい館」と福祉の周知、地区内で活動するボランティアや貸館登録団体の交流・発表の場となることを目的とする。	5:地域		実行委員会で内容、周知方法等を検討し、地域の方に楽しみながら福祉や機関を知っていただく取組みを行う。 開催予定:令和7年12月6日	1	0	500	0
6	せやまるギャラリー	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	せやまる・ふれあい館1階廊下沿いの壁面を、作品展示スペースとし、地域や団体の皆さまにご利用いただき、活動団体の周知、発表の場、創作意欲の増進や同じ趣味を持つ仲間づくりのきっかけ作りとする。	5:地域		個人、団体等より展示希望を募り、廊下壁面に展示を行う。また、利用希望のない期間は、貸館団体等の周知を行う。 開催予定:通年	6	0	6	0
7	しゃべり場	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	集いの場の提供。参加者の課題の把握や支援につなげるような情報収集の場、発展させるねらい。	1:高齢者		持ち寄ったお昼を食べながらおしゃべりを楽しむ。開催 奇数月(年6回)	7	0	28	0
8	スマイルエイジング講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢期に生じるライフイベントに関わる知識・情報を各回講師を招き、6つのテーマに分けて提供する講座を開催。老後のあらゆる問題に備えることで、笑顔で前向きに年を重ねられる「安心」に満ちたシニアライフを築ききっかけにしてもらう。	5:地域		4月「介護保険制度の話と介護予防体操」 6月「入所施設の話」 8月「在宅医療の話」 10月「遺言・相続(or生前整理)の話」 12月「高齢期のお金の話」(予定) 2月「葬儀・墓の話」(予定)	6	0	66	0
9	介護者のつどい	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の介護者の交流・学びの場として介護者のつどいを開催。令和7年度は年6回奇数月の第3水曜日に固定開催とすることで年間通して地域に広く周知し、介護者のつどいの認知度を高める狙いとしている。	5:地域		介護者同士の交流会、介護に関する勉強会、リフレッシュ企画など。 奇数月の第3水曜日に開催。	6	0	12	0
10	ケアプラ自習室	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館の利用が少なくなる夏の1ヵ月間、静かに勉強や読書等ができる場所として、また地域の学生や住民の方にケアプラザを知っていただきご利用いただくことを目的として実施。	4:子ども・青少年	5:地域	7/25～8/25(休館日8/17を除く) 自習室としてボランティアルーム2を9:30～17:30で解放する。	31	0	2	0
11	夏休み小学生お楽しみ企画	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	放課後に来館する小学生の対応に苦慮しているため、小学生とのコミュニケーション、意思疎通を図るためのきっかけづくりを目的に開催する。	4:子ども・青少年		7/31 10時～12時 手作り体験(スライム、おりがみ、モール、タッセルチャーム、プラ板キーホルダー)	1	0	43	0